

小学校1・2年生～

2022年9月 no.83

よんでネット*

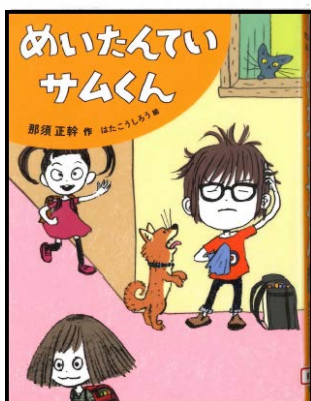
2022

秋号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

『めいたんてい サムくん』

な すまさもと 那須正幹 作 はたこうしろう 絵



サムくんは、ふつうの小学生ではありません。じつはめいたんていなのです。ある朝、^{ある朝}学校^{がっこう}に行くと、タケシくんのうわぐつがなくなっていました。^{もらい}空色のハンカチのにおいをかぐと、サムくんのあたまがさえてきて…きょうもむずかしいじけんをかいけつします!!

「めいたんていサムくんとあんごうマン」

「めいたんていサムくんとなぞの地図」もあります。

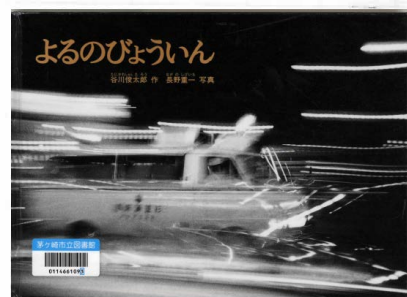
童心社 (913ナ)

『よるのびょういん』

たにかわしゅんたろう 谷川俊太郎 作 ながのしげいち 長野重一 写真

あさから おなかが いたいと いていた
ゆたか。よるになって たかい ねつがでた。
きゅうきゅう車^{くるま}でびょういんへ行くと、すぐに
しゅじゅつをすることに…。

ちょっとこわいけど、夜のびょういんには、
ねむらずにはたらく人たちが、たくさんいる。



ふくいんかんしやてん 福音館書店 [E・絵本のコーナー]



『きつねのゆうしょくかい』

あねなみこ 安房直子 作 きくちきょうこ 菊池恭子 絵

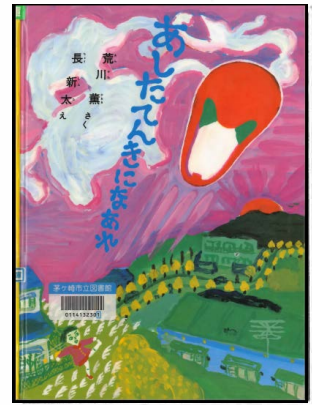
あたらしいコーヒーセットを買ったきつねの女の子は、
家^{いえ}に人間のおきゃくさまをよびたくてたまりません。
そこで、きつねのお父^{とう}さんは、人間にばけておきゃく
さまをさがしに町へいきました。ごちそうを作^{つく}ってまつ
女の子。さて、どんなおきゃくさまが来るのでしょうか。

講談社 (913ナ)

『あしたてんきになあれ』

あらかわ 荒川 薫 さく ちやう 長 新太 え

あしたは えんそくです。
 「あーした てんきに なあーれ！」
 ともこは おおきなこえで いいながら、
 はいている くつを すぽーんと とばします。
 うえむきに おちたから、あしたははれ！
 ところが、3かいめに とばしたくつは よこむきに。
 あしたは ゆき？
 くもが、むっくり ふくらんで…。

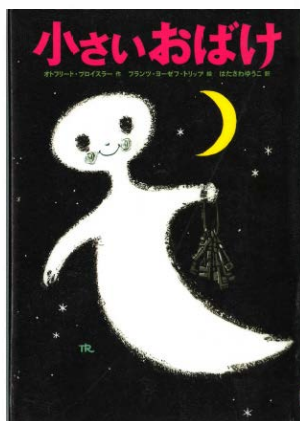


ふくいんかんしよてん 福音館書店 [E・絵本のコーナー]

『小さいおばけ』

オトフリート・プロイスラー 作
 フランツ・ヨーゼフ・トリップ 絵
 はたさわゆうこ 訳

小さいおばけが、古いお城にすんでいました。おばけは、まよなかにおきてお城の中であそびます。
 ある日なぜか おひるに目がさめてしまったおばけは、町へいってみることに…。ひるまのまちにおばけがあらわれたので、みんなはおおさわぎです。



とくましよてん 徳間書店 [943 プ]

『4ひきの ちいさい おおかみ』

スベンヤ・ヘルマン 文
 ヨゼフ・ヴィルコン 絵 いしかわちとこ 石川素子 訳

ほしのきれいな夜、すあなにいた4ひきのおおかみの子どもが目をさました。おかあさんは食べ物をさがしに出かけています。
 いつもなら おかあさんの帰りをまっているのですが、なんだかこの日、4ひきは外に出たくてたまらなくなりました。くらい森の中へ出かけていくと…。



とくましよてん 徳間書店 [E・絵本のコーナー]